学校番号	3019

令和８年度　福祉科

教科	福祉	科目	介護実習	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主教材（実習日誌、実習振り返りシート、プロセスレコード）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

校内の各福祉科目を通じて学んだ介護知識・介護技術を基礎として、実際の介護現場で介護職員の指導のもと利用者にとってよりよい介護方法について学んでいきます。

①デイサービスセンターやデイケアなどの社会福祉施設での実習に対して、主体的に参加し、利用者とコミュニケーションを図り、介護職員から具体的な介護方法を学びます。

②国家資格である介護福祉士の受験資格を取得するために必要な科目です。

③介護福祉士の合格をめざして主体的に学習を行い、単に知識を身につけるだけではなく、実践的・体験的な学習活動で得た知識や技術を活用して、介護現場の状況に応じた判断力・実践力を身に付けましょう。

④７月に５日間、１１月７日間の集中授業となります。（２学期）

⑤実習事後の書類回収の関係のため、７月実習は２学期、１１月実習は３学期に評価します。

2　学習の到達目標

福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、根拠に基づいた介護及び支援を実践するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目標とします。

【知識および技術】

介護及び支援の実践について体系的・系統的に知識を理解するとともに、関連する技術を身に付けます。

【思考力、判断力、表現力等】

介護及び支援の実践に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養います。

【学びに向かう力、人間性等】

健全で持続的な社会の構築をめざして自ら学び、介護及び支援の適切な実践に主体的かつ協働的に取り組む態度を養います。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	介護及び支援の実践について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	介護及び支援の実践に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身に付けている。	健全で持続的な社会の構築をめざして自ら学び、介護及び支援の適切な実践に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
2学期	Ⅰ 施設実習 デイサービス・デイケア 5日間	Ⅰ 施設実習(デイサービス・デイケア、7月5日間) 1 介護従事者としての身だしなみ・言葉遣いなどのマナーについて	a:介護従事者としてのふさわしい身だしなみ、言葉遣いなどのマナーを身に付けている。 c:職員や利用者に対して、挨拶や敬語を用いたコミュニケーションを主体的に図ろうとしている。	介護実習チェックシート		介護実習チェックシート
		2 施設の概要や生活支援目標・理念について	a:実習施設の概要や生活支援目標・理念について理解している。	ガイダンス用紙		
		3 施設の日課について	a:施設の日課について理解している。 c:施設の日課をふまえて、次の行動を考えて主体的に実践しようとしている。	実習日誌		介護実習チェックシート
		4 介護福祉士の役割について	a:デイサービス・デイケアでの介護福祉士の役割について理解している。 c:介護福祉士の仕事について、興味・関心を持って、主体的に質問している。	実習施設評価		介護実習チェックシート
		5 利用者とのコミュニケーションについて	b:利用者の気持ちを考え、工夫してコミュニケーションを図っている。 c:利用者とのコミュニケーション方法を振り返り、よりよいものとなるように改善しようとしている。		実習日誌 介護実習チェックシート	振り返りシート
		6 利用者の生活について	a:どのような高齢者がサービスを利用し、自宅ではどのような生活を送っているのか理解している。	振り返りシート		
		7 介護技術の見学・実践について	a:・介護技術の基礎となるシーツ交換の技術が身に付いている。 b:利用者に応じて介護職員が介護方法を工夫している点に気づき、表現することができる。 c:介護職員の介護技術について興味・関心を持ち、主体的に見学を行い、よりよい介護方法についてわからない点は質問している。	介護実習チェックシート	介護実習チェックシート	介護実習チェックシート

		8 レクリエーションの意義と役割について	b:利用者が楽しめるような声掛けの仕方を考え、工夫し表現することができる。 c:利用者にとってよりよいレクリエーションになるように、改善しようとしている。		介護実習チェックシート	介護実習チェックシート
		9 記録の仕方～実習日誌～	a:誤字・脱字がなく、実習中の経験や学びが記入できている。 b:一日の実習中の活動や実践した内容について考察し、目標に応じた学びを実習日誌に言語化できる。 c:一日の活動を振り返って、最後の行まで記録し、改善しようとしている。	実習日誌	介護実習チェックシート	実習日誌
		10 最終カンファレンス	a:デイサービス・デイケアの５日間実習を通じて、目標としていた介護知識や技術を身に付けている。 b: 実習中の活動や実践した内容について考察し、振り返りシートに記入するとともに、発表することができる。 c:カンファレンスに参加された介護職員のアドバイスを聞き、１１月の実習に向けて積極的に改善や活用をしようとしている。	介護実習チェックシート	振り返りシート 発表	観察
2学期	Ⅱ 施設実習 デイサービス・デイケア 7日間	Ⅱ 施設実習(デイサービス・デイケア、11月7日間) 1 介護従事者としての身だしなみ・言葉遣いなどのマナーについて	a:介護従事者としてのふさわしい身だしなみ、言葉遣いなどのマナーを身に付けている。 c:職員や利用者に対して、挨拶や敬語を用いたコミュニケーションを主体的に図ろうとしている。	介護実習チェックシート		介護実習チェックシート
		2 実習施設の特色や設備で工夫されている点について	b:実習施設では、どのような特色があり、設備の工夫点について考察し、表現することができる。 c：実習施設について興味・関心を持ち、主体的に見学を行い、特色や工夫点について質問している。		実習日誌	介護実習チェックシート

		3 利用者の人権やプライバシーを尊重した介護について	a:利用者の人権やプライバシーについて理解している。 b:利用者の人権やプライバシーを尊重した介護について考察することができる。 c:利用者の人権やプライバシーを尊重した介護について、主体的に質問している。	振り返りシート	介護実習チェックシート	介護実習チェックシート
		4 介護福祉士の役割について	c:介護福祉士の仕事について、興味・関心を持ち、よりよい介護に向けて主体的に質問している。			介護実習チェックシート
		6 利用者とのコミュニケーションについて	a:高齢者の趣味や関心に応じた話題を理解している。 b:利用者との信頼関係を築くためのコミュニケーション方法を考察し、工夫することができる。 c:利用者とのコミュニケーション方法を振り返り、よりよいものとなるように改善しようとしている。	振り返りシート	プロセスレコード	実習日誌 介護実習チェックシート
		7 介護技術の見学・実践について	a:・介護技術の一つである浴衣の交換が身に付いている。 ・デイサービス・デイケアでの基本的な介護（入浴・食事・移動介助）の目的について理解できている。 b:介護職員が実践している介護技術について、「なぜ」という視点を持って考察することができる。 c:介護職員の介護技術について主体的に見学や実践を行い、わからない点は質問し、改善しようとしている。	実技テスト 介護実習チェックシート	介護実習チェックシート	実習日誌 介護実習チェックシート
		8 利用者の意欲を引き出すレクリエーションについて	b:利用者の意欲を引き出す声掛けの方法を考察し、工夫することができる。 c:利用者の意欲を引き出す声掛けについて、よりよいものとなるように改善しようとしている。		実習日誌	介護実習チェックシート

		9 記録の仕方～実習日誌～	a:誤字・脱字がなく、実習中の経験や学びが記入できている。 b:一日の実習中の活動や実践した内容について考察し、「なぜ」という視点を持って実習日誌に言語化できる。 c: 一日の活動を振り返って、最後の行まで記録し、改善しようとしている。	実習日誌	介護実習チェックシート	実習日誌
		10 最終カンファレンス	a:デイサービス・デイケアの５日間実習を通じて、目標としていた介護知識や技術を身に付けている。 b: 実習中の活動や実践した内容について考察し、振り返りシートに記入するとともに、具体的に相手にわかるように発表することができる。 c:カンファレンスに参加された介護職員のアドバイスを聞き、２年生の実習に向けて積極的に改善、活用しようとしている。	介護実習チェックシート	振り返りシート 発表	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度